

# 第五十八回 全日本書初め大展覧会を開催

第58回全日本書初め大展覧会は2月20日、東京都千代田区の日本武道館小道場において開催された。今回は、新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るっていることからやむなく授賞式を取りやめ、展覧会のみ実施した。

展覧会では、内閣総理大臣賞をはじめとする特別賞の作品および大会審査顧問などの特別出品作品が展示された。



内閣総理大臣賞を受賞された高山倫さんと受賞作品



特別賞受賞作品に見る来場者



会場入り口で入場を待つ来場者

展覧会は、午前10時から午後4時まで、日本武道館地下2階の小道場で行われた。会場では、検温や消毒液の設置などの感染対策が施され、来場者間の距離を保つため入場制限も実施された。展示されたのは、1月5日に日本武道館大道場で行われた席書大会の作品2086点（予選を含む）と国内外からの公募作品1万1807点の計1万3893点の中から選ばれた特別賞の325点、

および大会審査顧問などの特別出品作品12点。榮えある内閣総理大臣賞には東京都・桜蔭中学校2年の高山倫さんの作品が、日本武道館大賞には福岡県・太宰府高等学校3年の坂口優乃さんの作品が選ばれた。

当日は、開場と同時に受賞者やその家族・関係者、書道愛好家などが多数来場。終了時刻まで参観者が途切れることなく、延べ約450名が鑑賞した。

# 受賞者代表謝辞（全文）

東京都・桜蔭中学校2年

高山 倫  
たかやま りん

謝辭（全文）

お手本のよううに書げず落ち込んだ時もあり

先生は繰り返し助言をして導いてくださいました。またが決して諦めず練習を続けた私に

太鼓當日、太鼓の合図で筆を持った手は、緊張で震えていましたが、日々の努力を信じて

普段通りに行うべきだけに集中してやつた。

書を上げたときは安心したと同時に清々しい

気持ちになりました。そして成長を実感

できた瞬間でもあります。

高田さん直筆の謝辞（一部）

し助言をし、導いてくださいました。

大会当日、太鼓の合図で筆を持った手は、緊張で震えていましたが、日々の努力を信じ普段通りに行うことだけに集中しました。書き上げたときは安心したと同時に清々すがすがしい気持ちになりました。そして成長を実感できた瞬間でもありました。

今回の受賞は、毎日熱心にご指導くださった星野先生、一緒に練習してきた教室の皆さん、朝晩夜中と練習に付き合ってくれた家族がいてこそこの受賞だと心から思います。受賞に恥じぬよう、「心技体」の精神を重んじ、心は常に冷静に、技術を己で磨き、体は健全を保つ。謙虚さを忘れず精進します。

最後になりましたが私の作品を選んでくださった審査の先生方、コロナ禍での大会開催にご尽力くださいました関係者の皆様に心より感謝申し上げ、受賞者代表として、お礼の言葉とさせさせていただきます。

令和四年二月吉日

受賞者代表

私立桜蔭中学校二

高山倫

練習は毎日目標を立て、納得する迄何度も書き、時には深更に及ぶこともありました。お手本のよう書けず落ち込んだ時もありましたが、決して諦めず練習し続けた私に、先生は繰り返

今大会の課題が「確かな前進」だと知った時、中学受験後書道を再開し、鈍った感覚に戸惑いと焦りを感じながらも粘り強く練習を続けやつと思うような字が書けるようになってきた私にはぴったりの課題だと、やる気がみなぎりました

した。今もそうですが字を書くとともに落ち着くのです。ですから書道に出会えたことは幸せであり練習は楽しいです。

私は幼い頃から書くことが好きでした。鉛筆を持つと何時間でも座って字や絵を書いていました。今もそうですが字を書くとともに落ち着くのです。ですから書道に出会えたことは幸せであり練習は楽しいです。

今大会の課題が「確かな前進」だと知った時、中学受験後書道を再開し、鈍った感覚に戸惑い

と焦りを感じながらも粘り強く練習を続けやつと思うような字が書けるようになってきた私にはびったりの課題だと、やる気がみなぎります

練習は毎日目標を立て、納得する迄何度も書き、時には深更に及ぶこともありました。お手本のよう書けず落ち込んだ時もありましたが、

決して諦めず練習し続けた私に、先生は繰り返